

# 奈良県の活力を牽引する幹線道路ネットワークの形成

## 京奈和自動車道のアクセス道路の供用目標の宣言

京奈和自動車道は、京都・奈良・和歌山を連絡する総延長120kmの高規格幹線道路です。当路線の整備により、企業立地や計画的なまちづくりの促進、観光振興、渋滞解消、交通事故の減少など、様々な効果が見込まれています。

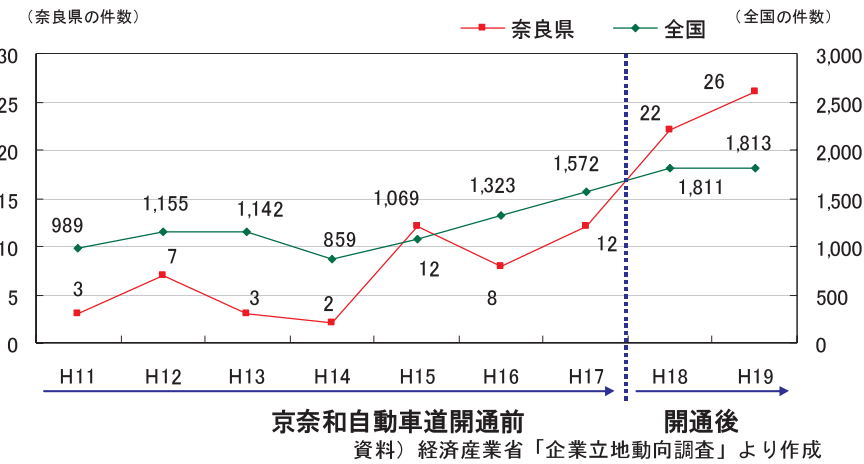
京奈和自動車道が段階的に供用されていく中、アクセス道路と一体的なネットワークを形成する必要があります。

このため、京奈和自動車道の早期開通を事業主体である国等に働きかけるとともに、主なアクセス道路の供用目標を宣言し、目標実現に向けたプロジェクトマネジメントを強化します(以下、「供用目標宣言路線」という。)

### (参考)幹線道路の整備効果

#### ■企業立地件数の増加

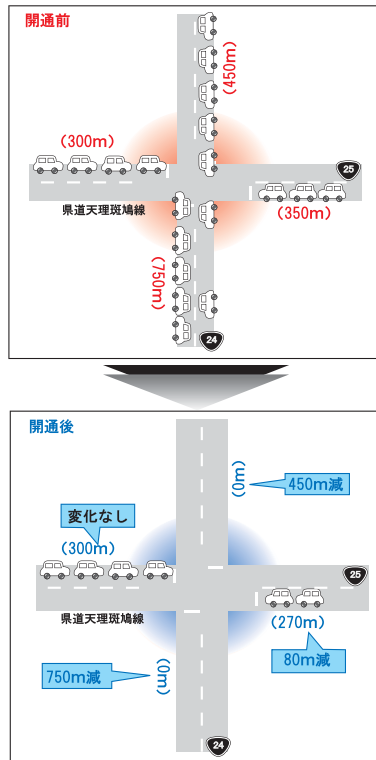
京奈和自動車道の開通後、企業の立地が増加しています。



#### ■渋滞緩和

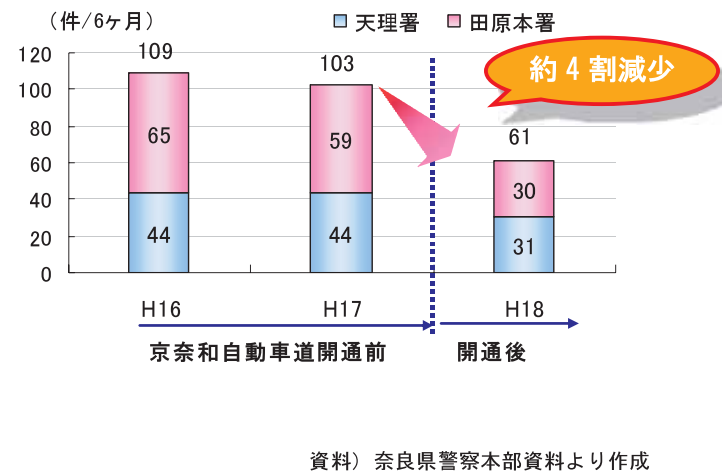
国道24号における渋滞が、京奈和自動車道の開通後、緩和されました。

<天理市嘉幡町交差点>



#### ■交通事故の減少

国道24号の交通事故が、京奈和自動車道の開通後、減っています。



## <京奈和自動車道のアクセス道路の供用目標宣言>



### ■アクセス道路の供用目標の宣言にあたり、県が想定している京奈和自動車道の整備スケジュール

路線名	箇所名	県が想定する進捗
大和御所道路 大和区間	(仮)大和郡山JCT	平成25年度供用
大和御所道路 御所区間 (2車線)	(仮)橿原・大和高田IC~(仮)橿原南・御所IC	平成23年度供用
	(仮)橿原南・御所IC~(仮)御所南IC	平成26年度供用
	(仮)御所南IC~五條北IC	平成28年度供用
大和北道路	(仮)大和郡山JCT~(仮)奈良IC間を先行区間として整備促進	

#### 【用語解説】

高規格幹線道路: 自動車の高速交通の確保を図るために必要な道路で、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路